

おしえて ボウサイマン

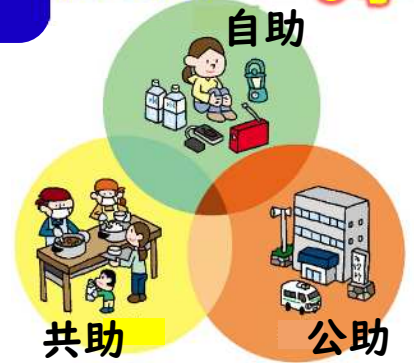


BOUSAIMAN BZZ

自分が助かるための準備 **自助** について 6号

Q&A

お答えします

Q 自助って何ですか？



A 近年、防災の準備をするうえで「自助、共助、公助」が言われるようになりました。自分と家族で行う「自助」、地域で助け合う「共助」、行政が行う「公助」です。自助は**自身と家族の命や財産を守るため**に防災について取り組むことが最重要であるという考え方です。地域との共助にもつながるように、日ごろから自身で準備を進めてください。

Q 自助は、何から始めればいいですか？



A 一番大切なことは「**命を守る**」ことです。地震や洪水、台風などで命を落とさないための準備を真剣に考えましょう。災害が発生してから考えていては間に合いません。日ごろから災害をイメージして対策を考えることが重要です。例えば**非常食を用意したからといって万全ではありません。危険(ハザード)は何か？**考えてみてください。

Q 具体的に何をすればいいですか？



A ご自身にとって何が重要か？を考えて、優先順位をつけていくことです。地震時に命を守る●家具固定●建物の耐震化●家具の配置●頭を守るヘルメットや頭巾の用意●被災後のトイレの準備●食料・飲料の準備●在宅避難ができる準備●洪水での避難ルート検討などです。**まずは命を守るために今やる！という覚悟**を持つ事です。

Q 市の公助があるから、大丈夫なのでは？



A 市でも市民を守るための対策は行っております。しかしこの公助には限りがあり、全ての災害に、すべての市民に行き渡るまでの物は用意できないのが現状です。基本は、**自助の補填として公助は考えられています**。誰に？いつ？配られるかなどは発災後、災害規模など現状把握した上で迅速に、必要な方、場所にて配布となります。